

高校生・大学生のメイク実状

「メイクはじめ」と毎日の化粧習慣	
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクに関心が高いヤングは、中学よりはじめ(4名)、その中から特化したメイクオピニオンが生まれる(2名) ・高校に入ってからはじめるヤングは、口紅、マニキュアどまり ・校則が厳しいと、学校ではノーメイクであったり、眉メイクのみなど、控え目であるが、校則よりむしろ個人のメイクへの関心度がテクニックの上達、商品知識に関連する
大学生	<ul style="list-style-type: none"> ・母親や姉の影響を受け、中学時代よりメイクをはじめる(2名) ・大半が高校に入ってからメイクをはじめている ※今回の対象者の中に、大学以降にメイクをはじめた者はいない ※はじめてメイクをした時期が遅くとも、メイクに対する関心度の方がオピニオン度に影響する
日常のメイクスタイル	
<p>◆日常的にメイクをしていると、学校以外のシーンでも特別な変化はない バリエーションとして利用するのは「口紅」と「アイシャドー」「マニキュア」で、日常・非日常切り替えのキーアイテムといえる</p>	

こだわりのメイクアップアイテム	
オピニオンモニター	<p>●アイメイクにこだわりがある アイメイク商品(アイブロウ、マスカラ、アイシャドー)の選択時にもこだわりがある マスカラ…ブラシの形、色 アイブロウ…パウダーやソリの2アイテム使い アイシャドー…グレーディングをつけやすいよう3色セット ※特定ブランドに対する信頼感もある ex)ラシェンヌ、メイベリン、ショウエムラ</p> <p>リップメイク</p> <p>唇に色をのせすぎないパールのみのもの</p> <p>マニキュア</p> <p>人がつけていない珍しい色 ex)緑、赤、紫…など</p>
一般モニター	<p>●口紅やマニキュアの色に关心がある。ナチュラルメイク指向のヤングはベージュやピーソックなど、唇の色になじむ色</p> <p>●アイメイクにも関心はあるが、テクニックがわからないなど、今ひとつ実行には結びついていない</p>
高校生	<p>●多アイテムに关心があり、それぞれのアイテムについて、各自こだわりをもっている。多々ある商品の中から気に入るものを選び出す</p> <p>ベースメイク</p> <p>→マット、かつ日焼け肌をつくるアイテム ex)資生堂コヒーブロンド →粉(ルースパウダー・仕上げ用) ex)YSL</p> <p>アイメイク</p> <p>→使いやすく思い通り書けるアーチ型にこだわり(2名)。仕上がりのイメージがよいもの ex)ボディショップ、ゲラン(はげ、ペソル) 資生堂ラシェンヌ(スタークライナー) →マスカラも特定のブランドを支持 ex)MFストレッチ</p> <p>リップメイク</p> <p>→いろいろなカラーを持ち歩き、服に合わせて色を作りやすいなどの点から、パレットタイプが人気(2名) ex)デサゼ(2名) →リップメイクこだわりオピニオンは、リップライナー、リップパウダー等を使い、イメージ通りのリップメイクに仕上げている</p>
大学生	<p>●オピニオンモニターに比べると、それぞれ特定のアイテムに关心が片寄る</p> <p>全体</p> <p>→人前でメイクする時に可愛い容器 ex)ニナリッシュ →マニキュアやシャドウなど、色をよく変える。そのうち気に入るカラー、商品に出会う ex)PJビビス 2色カラー、ケララバサラン →価格がポイント。アイメイクなら1500円以下</p> <p>注力アイテム</p> <p>→ファンデーション(2名)。スキントラック感覚で選んだり、肌色になじませる工夫をする ※必要な機能が満たされていれば、満足できる…という段階である</p>